

# KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター  
Kagoshima Industry Support Center

株式会社  
岡野

エレクトロニクス

春号

2016

株式会社岡野エレクトロニクス

代表取締役社長 田中 博さん



今号の表紙



スマコミライト

今号の表紙は、電子機器製造受託サービス事業や自社ブランド事業として各種電子機器製品の設計から製造販売等を展開されている株式会社岡野エレクトロニクス代表取締役社長の田中博さんです。同社は、かごしま産業支援センターの助成事業を活用して開発したソーラーパネル・バッテリー付LED街路灯「スマコミライト」で第63回鹿児島県発明くふう展の発明協会会長奨励賞を受賞されています。



株式会社 岡野エレクトロニクス

同社は、昭和58年に旧樋脇町において、旧富士通九州工場の協力工場として立地し、半導体製造後工程の電子機器製造受託サービスを展開してきました。その後、長年培った電子部品組立の技術やノウハウを基に、メモリーモジュール基盤実装、光ファイバケーブル加工、半導体チップのテーピングサービスなどの事業を拡大し、平成23年に株式会社岡野エレクトロニクスを設立しました。

◆高品質なものづくり

現在主力としている基盤実装は、お客様のニーズに合わせ、クリーンルーム環境下で安定した高品質な集積回路の組立を行っており、自動車、医

株式会社岡野エレクトロニクス

代表取締役社長 田中 博

<企業概要>

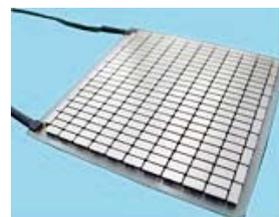
所在地 薩摩川内市樋脇町塔之原 853-1  
 設立 平成 23 年 4 月  
 従業員数 140 名  
 事業内容 電子機器製造受託サービス  
 T E L 0996-37-2730  
 F A X 0996-37-2734  
 U R L <http://www.okano-e.co.jp/>  
 E - mail [info@okano-e.co.jp](mailto:info@okano-e.co.jp)

療、船舶、アミューズメントなど多様な分野の製品を手掛けています。

また、自社ブランド製品として、通信用、エレクトロニクス用、可視光LDモジュールなどの光デバイス製品、光ファイバ加工製品、ペルチェ製品なども製造・販売しています。



実装基板



ペルチェモジュール

◆顧客満足度の向上と地域社会への貢献

「お客様の、そして地域社会のために」の企業理念に則り、お客さまへの安心・信頼・満足される高品質な製品の提供を通じて地域社会への貢献を目指しています。

また、平成25年11月に薩摩川内市内の企業の連携を強化し、市内企業間及び産学官等の交流促進等を目的に設立された薩摩川内市企業連携協議会の会長として学校と企業との情報交換等様々な活動を通じて、『薩摩川内にいてよかった、来てよかった』と思える街づくりを目指しています。

◆今後の取組

現在、インド企業からの製品製造を受託しており、今後は海外で設計開発したものを日本で作っていくメイドインジャパンを売りにした製品づくりで、海外との取引をさらに進めようと思えます。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 6 特集 かごしま産業支援センター 平成28年度主要事業の紹介
- 12 ベンチャープラザコーナー
- 15 かごしま産業支援センター組織・機構

# 私の 思い



鹿児島県商工労働水産部長

西 啓一郎

昭和55年 九州大学経済学部卒業後、  
鹿児島県庁入庁。  
学校施設課長、県立病院局次長兼県立  
病院課長、観光交流局次長、鹿児島地  
域振興局長を歴任。  
平成28年4月より現職。

## 「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現

県内中小企業等の皆様には、かねてから県政の推進につきまして格別の御理解、御協力を賜りますとともに、本県の商工業の振興に大きく貢献していただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

現在、グローバル化の急速な進展、本格的な人口減少や少子高齢化の進行など、時代の大きな変革期の中にあります。

県といたしましては、県民一人ひとりが安全な県土の下で、生涯安心して働き、安定した生活を送ることができるよう、社会資本の整備、農林水産業や観光をはじめとする諸産業の振興、雇用の促進、環境問題への対応など県政の諸問題に対応するとともに、県民生活に直結する医療や福祉、介護、教育などの分野に重点を置いて、今後の施策を進めていくことが重要であると考えております。

特に、「生涯安心して働き、安定した生活を送る」ためには、鹿児島の地域特性等を生かした産業を振興し、働く場を増やすことが重要であると考えておりまして、「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現に向け、平成28年度も引き続き、中小企業の経営基盤の強化や企業誘致、地域資源を生かした新産業の育成など各般の施策を積極的に推進し、雇用機会の創出や活力ある地域社会の構築に取り組んでまいります。

### 〔平成28年度主要施策〕

#### (1) かがしま製造業振興方針

本年3月に策定し、県内製造業の付加価値の向上や販路開拓への支援、人材育成などの取組を進めるとともに、新たに中核的企業が抱える課題に自ら企画・実施する取組を支援することとしております。

#### (2) 食品関連産業振興プロジェクト

本県の工業製品出荷額の約5割を占める食品関連産業について、食品関連企業が行う商品開発や販路開拓の取組、食品衛生管理等の認証取得の取組などを支援するとともに、食品関連産業への就職を促進するため、就職面談会や正規雇用の前段階としてのトライアル雇用を実施するほか、デザイン性に優れた商品づくりや生産管理の専門家の派遣による生産性の向上などの取組を総合的に支援することとしております。

県といたしましては、本県中小企業支援の拠点である（公財）かがしま産業支援センターと緊密に連携しながら、中小企業の皆様の様々な事業展開への支援を通じて、皆様の御発展はもとより、本県経済の発展や雇用創出につなげていきたいと考えておりますので、同センターや各種事業の積極的な御活用をお願い申し上げます。

皆様の御発展・御健勝を心よりお祈りいたします。

よろず支援拠点  
相談コーナー

成果が出るまでしっかりとサポート！相談は何回でも無料！

よろず支援拠点 支援事例のご紹介

2,367事業者の方に相談いただきました！

平成27年度は、県内各地の2,367事業者から4,864件の経営課題について、ご相談をいただきました。

相談内容は、売上拡大が約7割と最も多く、次に創業や経営改善等となっております。

相談者の業種は、サービス業や製造業、卸・小売業をはじめとして多岐にわたっており、また、個人事業主や創業を考えている個人からも多数受けております。

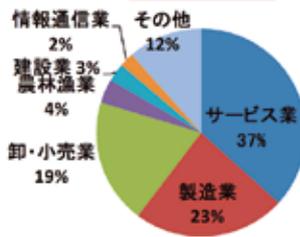


やさしい  
メール君

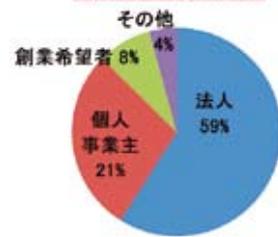
相談者の相談内容



相談者の業種



相談者の組織形態



相談・支援体制を強化しました！

よろず支援拠点では、様々な経営課題に対して具体的解決策を提示できるよう、平成28年度は新たに中小企業診断士や工業技術、デザイン、IT、店舗改善等の5人の専門家を配置し、9人体制で中小企業・小規模事業者の皆様からの売上拡大や経営改善など経営上の様々な悩みをお聞きしております。

県内各地で出張相談会も開催しております。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

<チーフコーディネーター>

加藤 剛



(創業・海外展開・マーケティング)

<サブチーフコーディネーター>

山之江 清子



(経営革新・経営改善・資金計画)

<コーディネーター>

向江 隆行



(販路開拓・事業計画策定)

松田 貴志



(デザイン・イラスト・写真)

<コーディネーター>

中村 俊一



(工業技術・ものづくり・食品加工)

桐山 馨



(経営支援・マーケティング・不動産)

松野 広行



(IT・EC活用・販売促進)

小平田 貴子



(店舗レイアウト・ディスプレイ)

新地 美沙



(デザイン・ディレクション)

薩摩川内市に相談窓口を開設しました！

かごしま産業支援センターは、本年4月に開設された薩摩川内市産業支援センターと連携して、薩摩川内市近隣地域の中小企業等の創業、経営革新、販路開拓等の支援や各種相談等に対応するため、「北薩よろず相談窓口」を薩摩川内市産業支援センター内に開設しました。

よろず支援拠点のコーディネーターが、毎週木曜日に薩摩川内市産業支援センターで経営相談に応じておりますので、お気軽にご利用ください。



薩摩川内市長（右）との  
相談窓口設置協定調印式

売り場改善による売上拡大の支援事例

売り場は、お客様に商品を紹介し購入していただくための最終的なプレゼンテーションの場です。売り場の見せ方次第で売上は大きく変化します。

変化のない売り場は管理がしやすく、効率的に運営できる反面、お客様からすると魅力に乏しく、そこに足を運ぶ動機を失ってしまいます。このため、店舗レイアウトの変更やイベントスペースの設置は売上UPのための重要な手段となります。

よろず支援拠点では、店舗レイアウトや商品ディスプレイを専門とするコーディネーターを配置し、売り場改善による売上UPを支援しております。

◆事例◆ ～商品構成見直しとイベントスペース設置～

指宿市 指宿フェニックスホテル様

**【相談概要】** 国内でも有数の観光地である指宿市でホテル業を営んでいます。ホテル内に設置している売店の売上が低迷しており、今後の運営方法をどのようにしたらよいかと相談にいられました。

**【支援内容】** お話を聞くと、売店の運営はテナントに任せているとのことでしたので、実際に売店に伺って、商品やレイアウト等を確認しました。

問屋任せで商品が仕入れられていることや3つのテナントがそれぞれ運営しているため、顧客志向の商品構成や品揃えが十分にできていないことや在庫が不足し販売ロスも生じている状況にありましたので、①売店の直営管理、②顧客志向のゾーニング・レイアウトへの変更、③イベントの実施を提案しました。

店内に地元企業も参加できるイベントスペースを設けて季節やイベントに合わせて商品紹介ができるコーナーを作り、お客様が動きやすい導線の店舗レイアウトへの変更を支援いたしました。

店舗改装により、1人当たり客単価が150%に増え、イベントスペースへの出店希望企業も1カ月先まで予約で埋まる状況となり喜びの声を頂きました。



<改装後の売り場の様子>



<週替わりのイベントスペース>

◇◇お気軽にご相談ください◇◇

相談申込み・問合せ先

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 F A X：099-223-7117

E-Mail：yorozu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝祭日、年末年始を除く）

◇北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週木曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週火・金曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

※毎月第4木曜日は、鹿児島県大隅加工技術研究センターで実施しています

◇土曜相談会（予約制）

毎月第4土曜日 午後1時～5時 アイムビル4階会議室





# かごしま産業支援センター 平成28年度主要事業の紹介

当財団では、平成28年3月に理事会及び評議員会を開催し、平成28年度の事業計画を決定しました。概要は次のとおりです。

## 1 新事業創出等支援 424,223千円

コーディネーターによる総合的・先進的経営アドバイス、経営・技術専門家の派遣、創業者に対する助成、企業のチャレンジを担える人材とのマッチングをサポートするなど、新事業の創出と新産業の育成を支援します。

### ・よろず支援拠点事業

【中小企業の相談に応じて、課題解決に最適な支援を行う「よろず支援拠点」を当センターに設置】

<支援内容>

- 1 経営革新支援  
売上拡大等の経営相談に応じて解決策を提示します。
- 2 経営改善支援  
資金繰り改善や事業再生等の経営相談に応じて解決策を提示します。
- 3 ワンストップサービス  
経営課題に応じて適切な支援機関・専門家を紹介します。



よろず支援拠点相談コーナー

27年度実績	相談者数：2,367人、相談対応件数：4,864件
--------	---------------------------

### ・専門家派遣事業

【経営の向上を目指す企業の経営診断・助言を行う専門家の派遣（1企業当たり年間10回程度）】

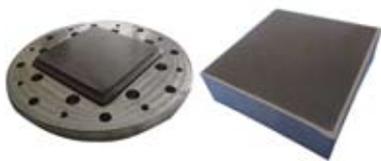
27年度実績	12件（のべ76回派遣）
--------	--------------

### ・中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

【創業や新分野進出、規模拡大に取り組む中小製造業者を総合的に支援】

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連の製造業
支援内容	経営計画の策定、経営計画の実施（試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家の招へい）
助成率等	2/3以内又は1/2以内（限度額 支援内容により80～400万円）、助成期間 3年度以内
27年度実績	31件

#### 主な実績



《㈱アロン電機：ハニカム金型及び成型品》



《三州産業㈱：バイオマス燃料温風機》



《㈱下堂園：高級ボトリングティー》

### ・地域活性化起業家支援事業

【過疎地域などで新たに卸、小売業、サービス業で起業予定者や起業後2年未満の事業者の起業初期段階に要する経費の一部助成】

対象地域	鹿児島県内で次の地域は対象外。①鹿児島市（ただし、旧鹿児島市（東桜島地区）、旧桜島町、旧喜入町、旧松元町、旧郡山町は対象）②出水市（ただし、桂島は対象）③薩摩川内市（ただし、旧樋脇町、旧入来町、旧東郷町、旧祁答院町、旧里村、旧上甕村、旧下甕村、旧鹿島村は対象）④霧島市（ただし、旧横川町、旧牧園町、旧福山町は対象）⑤始良市（ただし、旧蒲生町は対象）
------	--

対象業種	情報・通信業を含めたサービス業、卸・小売業（起業予定の者又は起業後2年未満の事業者）
支援内容	・起業促進支援事業：起業に必要な初期投資（店舗等借入費及び改装経費等） ・スタートアップ支援事業：創業初期に必要な経費（オフィス賃料、人件費、設備費等）
助成率等	2/3以内（限度額 起業促進支援事業 500千円、スタートアップ支援事業 2,000千円）
27年度実績	・起業促進支援事業：10件 ・スタートアップ支援事業：37件

主な実績



《bagel+（ベーグルプラス）：地元食材を活かしたベーグル販売》



《Frasco（フラスコ）：離島の過疎地域での特産品販売等》



《いなかや：高齢化率の高い地域における食品小売店》



《古民家でおもてなし ひる膳多宝庵：古民家を利用した食堂》

・プロフェッショナル人材戦略拠点事業

【潜在的成長力の高い中堅・中小企業を中心に、新製品開発、新規販路開拓をはじめとした新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担える人材と企業とのマッチングをサポート】

＜支援内容＞

- 1 企業訪問等により、企業の「攻めの経営」への転換を促進
- 2 企業チャレンジを担える人材を具体化し、人材活用の必要性を助言
- 3 企業が求める人材ニーズを把握し、登録民間人材紹介会社に取次
- 4 人材マッチング後のフォローアップ

27年度実績	拠点開設（平成28年1月29日）から3月末までの相談件数：23件
--------	----------------------------------

2 戦略的産業振興支援 227,170千円

自動車・電子・食品・新成長産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業、航空機関連産業）に関する経営計画作成等や新技術等開発、食品関連の販路開拓や食品加工技術の強化のための研究開発、生産整備体制に向けた取組などを支援します。

・中核的企業創出プログラム事業

【経営計画の作成、計画の実施に要する経費の一部助成】

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業、航空機関連産業
支援内容	経営計画作成、経営計画の実施（新技術・新製品研究開発、先進企業への派遣、専門家の招へい、商談会・展示会への参加）
助成率等	2/3以内（限度額 総額1,200万円以内）、助成期間 3年度以内
27年度実績	5件

主な実績



《南薩食鳥株：ハラル加工食品》



《マトヤ技研工業株：肋骨剥離機》

● **重点業種研究開発支援事業**

【新技術、新製品の研究開発に要する経費の一部助成】

対象業種	自動車、電子、環境・エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機関連産業
支援内容	新技術・新製品の研究開発
助成率等	2/3以内（限度額 年400万円以内）、助成期間 2年度以内
27年度実績	5件

主な実績



《薩摩総研株：高熱伝導性樹脂》



《小平株：海藻栽培と機能性介護食品》



《株栄電社：消化液の浄化装置》

● **かごしまの「食」付加価値向上対策事業**

1 新市場展開支援事業

【アジアをはじめとする海外向けの商品など、新市場へのビジネス展開を検討している食品関連事業者を対象に、海外展開セミナーや個別相談会を開催】

27年度実績	海外展開セミナー：3回、個別相談会：6回
--------	----------------------

2 高付加価値商品開発・販路開拓等支援事業

【専属人材を活用して、付加価値の高い商品づくり（商品開発・改良や国際的な商談会への試作品出展等）を行う県内の食品関連事業者を支援】

支援内容	専属人材の件数費、専門家の招へい、商品の開発・改良、マーケティング・調査、商談会の出展等、販路開拓・販路拡大
助成率等	8/10以内（標準事業費 1,000万円）、事業期間（事業計画毎に1年以内）
27年度実績	32件

主な実績



《アネット有：月夜のジンジャー・撰兵衛等》



《株海幸：干物屋のさば・ぶりの照焼き》



《合同会社 岬：ソフトポークセット》



《吉村醸造株：ハンバーグソース・しょうゆの実》

● **食品加工技術強化事業**

【食品関連企業の加工技術強化を図るため、「食品加工コーディネーター」2名を配置し、食品関連企業が求める加工上の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズをマッチングした産学官連携による機械装置の試作開発を支援】

27年度実績	共同研究：5件、現地調査：食品製造業51社、機械製造業者18社、ラボツアー：2回、農商工連携等実践セミナー：2回、個別相談会：6回
--------	---

主な実績



《横山食品株・宍松下製作所：ゴボウチップス味付け機械》



《有南橋商事・株オーケー社鹿児島：焼き芋せんべい増産機械》

・食品関連産業ものづくり革新推進事業

【食品関連企業を対象に、ものづくり企業としての意識を高めるため「カイゼンアドバイザー」2名を配置し、徹底したコストダウンや利益力を高める生産体制の整備に向けた取組を支援】

- 1 「カイゼンアドバイザー」(2名)が企業を訪問し、生産管理に関する高度で専門的な助言・アドバイスを行い、定期的に社内ゼミの開催を支援
- 2 「カイゼンアドバイザー」が把握した企業実態を踏まえたテーマでセミナーを開催(鹿児島、鹿屋)

27年度実績	企業訪問：83社、360回、ゼミ開催支援：24社、35回、 セミナー開催：鹿児島2回、鹿屋2回
--------	--

**3 地域資源活用支援 12,000千円**

地域資源の活用や開発、農林漁業と商工業の連携による新商品等の試作品開発・販路開拓等の助成により、起業化や新事業の創出を支援します。

・地域資源活用起業家支援事業

【起業に向けた新商品・新サービスの開発、販路開拓等に要する経費の一部助成】

支援内容	起業を目指す個人、創業後3年以内で利益のない中小企業者、第二創業者等の新技術・新製品・新サービスの開発、商品デザイン開発、販路開発等
助成率等	2/3以内(限度額 年300万円以内)、助成期間 2年度以内

・地域資源活用・農商工等連携新事業創出支援事業

【事業化や農商工等連携の取組に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品・新サービスの開発、製品高付加価値化、商品デザイン開発、生産システムの改良・高度化、販路開発等
助成率等	2/3以内(限度額 年300万円以内)、助成期間 2年度以内
27年度実績	6件

主な実績



《株福山物産：「黒酢」等を活用したスイーツ》



《株エール：オクラ種子エキス試作品》

**4 研究開発・技術支援 16,419千円**

産学官の連携、大学等技術シーズのマッチング、新技術・新製品開発及び外国出願等への助成などにより、研究開発や技術開発等を支援します。

・中小企業等外国出願支援事業

【外国の特許出願等に要する経費の一部助成(特許・意匠・商標・実用新案、冒認対策商標)】

支援内容	外国特許庁等への出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内(限度額 1企業につき300万円、1出願につき30~150万円)、助成期間 単年度
27年度実績	17件(商標6件、特許11件)

・新事業研究開発助成事業

【技術高度化を志向する中小企業等の研究開発に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品・試作品の研究開発、生産工程の合理化、製品の高付加価値等
助成率等	2/3以内（限度額 300万円） 助成期間 単年度
27年度実績	2件

主な実績



《国分電機㈱：試作したヒートシンク》



《旬ベスト・セブン：根切り機付き自動洗浄機》

5 マーケティング等支援 35,876千円

新製品等の国内外への販路開拓、商談会の開催、受注機会や販路の拡大等、市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに、専門調査員の巡回、企業の登録・取引紹介あっせんなどにより、マーケティング等を支援します。

・ベンチャープラザ鹿児島「二水会」開催事業

【ベンチャー企業に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組みを支援（年3回）】

27年度実績	3回開催（県内企業9社、県外企業3社発表）
--------	-----------------------



ベンチャープラザ二水会

・新事業等参入調査支援事業

【新分野参入等の事前調査等に要する経費の一部助成】

支援内容	新分野、新市場参入に係る事前調査、製品企画
助成率等	2/3以内（限度額500千円）、助成期間 単年度

・国内(海外)新市場開拓事業

【新市場開拓を図るための国内、海外の展示会出展、市場調査に要する経費の一部助成】

支援内容	国内外における展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）
助成率等	2/3以内（限度額 国内500千円（海外1,000千円）、助成期間 単年度
27年度実績	23件

・製造業海外取引支援事業

【海外への取引拡大を図ろうとする県内製造業者を対象に、海外市場動向等に係るセミナーの開催や海外展示会への出展支援、取引可能性調査（現地視察）等を実施し、新たな海外企業との取引を支援】

27年度実績	セミナー1回、取引可能性調査1回（タイ） 海外展示会への出展支援 ・台北国際エレクトロニクス見本市（台湾） 出展企業2社 ・Manufacturing Indonesia 2015（インドネシア）出展企業2社
--------	---



《台北国際エレクトロニクス見本市》



《Manufacturing Indonesia2015》

・**ビジネスマッチング支援事業**

【県外の発注企業等を本県に招へいし、県内受注企業との商談会等を開催して新規販路開拓を支援  
(かごしま取引商談会12月開催予定 ミニ商談会2回開催予定)】



かごしま取引商談会

27年度実績	かごしま取引商談会 (10月27日) 参加企業 (発注：30社、受注：55社) 取引成立：13件
--------	---

・**新規販路開拓支援事業**

【県外で開催される展示会に当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小企業に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援 (機械要素技術展の東京は3小間、大阪は2小間確保し、出展を支援。今年度は、新たに名古屋のメッセナゴヤにも3小間確保し出展を支援)】

27年度実績	機械要素技術展の東京は3小間に6社、大阪は2小間に4社の出展を支援
--------	-----------------------------------

・**鹿児島・神奈川ビジネスマッチング支援事業**

【神奈川県主催の工業見本市に鹿児島ブースを設け、県内中小企業に展示スペースを提供して、受注機会の拡大や販路の拡大を支援 (テクニカルショウヨコハマ2017に2小間確保し出展を支援)】

27年度実績	テクニカルショウヨコハマ2016に2小間確保し、4社の出展を支援
--------	----------------------------------

・**モノづくり情報収集提供事業**

【受発注情報の収集提供や九州7県合同広域商談会の開催等により、県内中小企業の販路・取引先の拡大を支援】

27年度実績	受発注企業訪問：314社、九州7県合同広域商談会 (12月10日) 本県参加受注企業：29社、取引あっせん：242件、取引成立：72件
--------	---

・**下請かけこみ寺事業**

【中小企業が抱える取引に関するトラブルなどの相談の受付や移動弁護士相談会 (県内4か所) の実施等】

27年度実績	窓口相談：22件、無料弁護士相談：2件、移動弁護士相談会：4回開催
--------	-----------------------------------

**6 情報化支援 6,872千円**

各種支援事業や企業経営に役立つ情報等の提供を行うとともに、会員に対するIT情報の提供などにより、情報化を支援します。

・**情報支援事業**

【インターネットやメールマガジン等による情報提供】

27年度実績	地元新聞への中小企業経営情報掲載：36回、メールマガジン配信実績：52回
--------	--------------------------------------

・**情報会員支援事業**

【会員企業に対し、情報誌「KISC」(年4回)等の提供、IT操作技術等に関する講師派遣、ホームページ作成費用等の助成】

27年度実績	情報誌「KISC」発行 (6、8、11、2月)、情報化人材育成事業 (社内パソコン研修・出前講座)：25社、ホームページ作成等支援事業助成企業：11社
--------	---

## ベンチャープラザコーナー

### 第66回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成28年2月10日(水)鹿児島市において開催し、県内の3社と県外の1社にビジネスプランを発表していただきました。(発表企業累計219社、うち県内企業161社)

県内企業の発表は、(株)ワンネット、(株)J S V、(株)ジーピーフーズの3社からそれぞれ発表していただきました。90名の参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。

#### ○発表その1 キャラクターを利用してラグビー普及のお手伝い、そしてビジネスとしての成立

(株式会社ワンネット)

#### 株式会社 ワンネット

代表取締役 川添 明人

鹿児島市天保山町14-3

BASE XENO 2F

TEL : 050-3772-0916

URL : <http://www.onenet.jp/>



発表する  
川添代表取締役



「ラグパン」は、ラグビーが好きすぎて好きすぎてラグビーボールになったキャラクターです。トシオとタカオと同じ大学のラグビー部に所属していますが、部員が集まらないため現在は、社会人クラブチーム「ラグパンファイヤーズ」に所属し、キャプテンを務めています。

#### 発表内容 (販路拡大・業務提携)

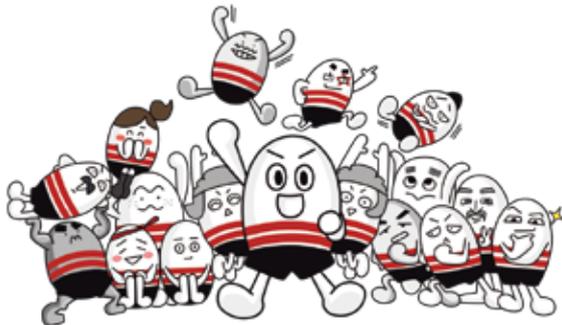
##### 《企業紹介》

弊社は、全国300人以上の登録イラストレーターの中から、自分に合った方を選んでイラストを作成する「マイピク」というサービスを中心として、キャラクター・LINE スタンプ制作等を行っています。

そして今回の発表では、キャラクタービジネスというビジネス展開の一環で、自社で作成したラグビーキャラクター「ラグパン」を発表させていただきました。

##### 《商品開発のきっかけ》

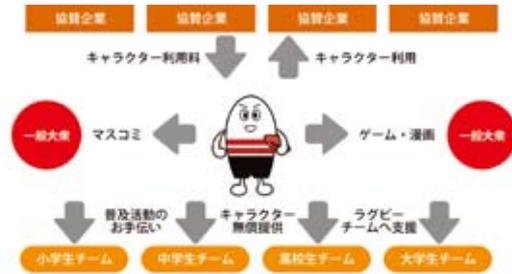
「ラグパン」を開発するきっかけとなったのは、ラグビーを心から愛している人からの「ラグビーのキャラクターがない」という一言でした。「それなら、弊社でラグビーキャラクターを作ってみよう」となり、すぐにイメージも湧いて、キャラクターを社員に見せたところなかなかの評判だったので本格的に準備を始めました。



「ラグパンファイヤーズ」

##### 《商品の特徴》

『ラグビーキャラクター』という稀有な存在を活かして、まずは認知度のアップに取り組んでいます。ラグビー競技者やその家族を中心に認知度は少しずつ上がっておりますので、更なる認知度アップを目指していきます。



#### 発表後の成果・感想

二水会での発表が縁で様々なご意見をいただくことができました。今後の事業展開を行う上で大変参考になりました。

それがヒントとなり、現在のラグパンプロジェクトに関する新たな企画がひらめきました。

#### 今後の展望

新たな企画も取り入れながら、たくさんのスポンサー様に支持していただけるように、ラグパンの認知度向上を進めていきます。

また、今後はキャラクターの知名度に応じた企画展開も図っていきたいと思います。

○発表その2 鉛蓄電池 100%再生延命技術と絶対蓄電量計

(株式会社J S V)

株式会社 J S V

代表取締役 立野 洋人  
 鹿児島市広木2-8-17  
 TEL : 099-265-2601  
 FAX : 099-265-2601  
 URL : http://www.jsv-univ.co.jp/



発表する  
立野代表取締役

《商品の特徴》

『太陽光パネルと劣化防止蓄電池搭載の自立街路灯』は、従来のLED街灯にない・防災デジタル無線に対応・防災警告告知が可能・コミュニティFM文字送出電光掲示板・災害時などUSB電源等の供給も可能・放射線モニターの敷設も可能・頭部が回転するためメンテナンスも容易など多様な機能を搭載しています。『蓄電能力劣化防止機能付き3kWhrUPS』は、蓄電池20年保証・SOCメータで「蓄電量が見える化」・ネット経由でUPSの状態を監視・スマートフォンでUPSを制御・外付け蓄電池で10kWhまで増設可能・3kWh蓄電池内蔵で自重約75kgという特徴を有し、他に類例を見ない技術商品です。

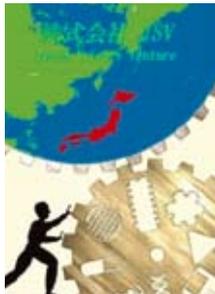


蓄電能力劣化防止機能付き3kWhrUPS

発表内容 (販路拡大・業務提携)

《企業紹介》

平成21年、鹿児島大学名誉教授立野洋人が大学在任中に発明した12特許を基に、鹿児島大学発ベンチャー企業として100%自己出資技術開発実施型企業であり、鉛蓄電池100%再生延命技術の応用商品製造販売と蓄電池100%再生事業を展開しています。



社是

1. 創造資本主義
2. 多様な価値観
3. 出来る者の責任
4. 価値創造への自由参加
5. プロシューマーの推進  
(Producer + Consumer)

《商品開発のきっかけ》

蓄電池の再生及び、劣化防止技術は今日的な課題であることから、自然エネルギーの平準化蓄電池市場、工業現場でのコストを引き下げることや、環境リサイクルの観点からも、CO<sub>2</sub>削減、鉛重金属汚染対策など社会的ニーズは、計り知れないものがあることから、当社独自の画期的な鉛蓄電池100%再生の特許技術と、「絶対蓄電量計測器」による電力の見える化を基に『太陽光パネルと劣化防止蓄電池搭載の自立街路灯』、『蓄電能力劣化防止機能付き3kWhrUPS』を開発しました。



太陽光パネルと劣化防止蓄電池搭載の自立街路灯

発表後の成果・感想

発表後、多くの方から質問やアドバイスを受け、参考になりました。また、当社のPRができたのではないかと感じています。

今後の展望

鉛蓄電池100%再生延命技術の応用商品製造販売と蓄電池100%再生事業について引き続き拡大を図り、半永久寿命化メガ蓄電システムの実現を目指します。

また太陽光パネルと劣化防止蓄電池搭載の自立街路灯と絶対蓄電量計付き蓄電システムについては、既存の販売のほか、協力していただける連携企業とも事業を展開してまいりたいと考えています。

○発表その3 自社ブランドを立ち上げ、  
さつまいも加工メーカーとしての地位を確立しよう！

(株式会社ジーピーフーズ)

**株式会社ジーピーフーズ**

代表取締役社長 知識 公洋  
薩摩川内市青山町4602  
TEL：0996-25-3079  
FAX：0996-25-3090  
URL：http://www.  
satumaimo.com/gpf/



発表する  
桑原さん・上別府さん

溶岩焼きの陶器を採用しています。

食品添加物を一切使用せず、なめらかな口当たりと安納芋の芳醇な香りが楽しめる、さつまいものプロが作った究極のプリンです。



『魅惑のとろける安納芋プリン』

**発表内容（販路拡大・業務提携）**

＜企業紹介＞

鹿児島県を代表する農作物「さつまいも」の加工メーカーとして4半世紀以上携わっており、主に学校給食向けのデザート（冷凍食品）やカット野菜（フレッシュ品）などの加工を行っています。

これまでに当社が培った経験と技術をすべて詰め込み、安納芋をはじめ素材にもとことんこだわった究極のスイーツを開発しました。その名も『魅惑のとろける安納芋プリン』です。

＜商品開発のきっかけ＞

今まで学校給食のデザートを製造販売していましたが、「さつまいも屋さん」として、さつまいもを加工した商品を直接お客様にお届けしようという試みがスタートしました。

『魅惑のとろける安納芋プリン』はその第1号商品です。

理念である安全・あんしんをモットーに合成保存料、合成着色料無添加にこだわっています。



特別な方へのプレゼント・自分へのご褒美にも

＜商品の特徴＞

『魅惑のとろける安納芋プリン』は鹿児島県種子島産の安納芋を使用したとろける食感の超高級プリンです。

安納芋だけでなく、卵・牛乳・砂糖までも県内産にこだわっており、さらに器は桜島の窯元が作る、

**発表後の成果・感想**

当日は「ぜひ、食べてみたい」というたくさんのお声をいただき非常に嬉しく思いました。

発表後にはご注文をいただき、このような発表の機会をいただけたことに大変感謝いたしております。

また、異業種の方々とも交流することができ、皆様からの貴重なご意見やアドバイスをいただき、今後の商品開発、販路拡大の参考になりました。

参加者の皆様及びご尽力いただいた関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

**今後の展望**

- ・百貨店等の高級ギフト品としての販売を目指します。
- ・安納芋だけでなく、さつまいもに特化した新製品開発を進めていきます。
- ・つまいもの高級ギフト品として鹿児島県内はもちろん、全国に向け知名度を向上させ、鹿児島ブランドとしての地位を確立します。

◇ 「二水会」開催予定 ◇

ベンチャープラザ鹿児島「二水会」の開催により、県内中小企業へビジネスプラン発表の場を提供し、販路拡大、資金調達等の取り組みを支援します。

【開催予定】

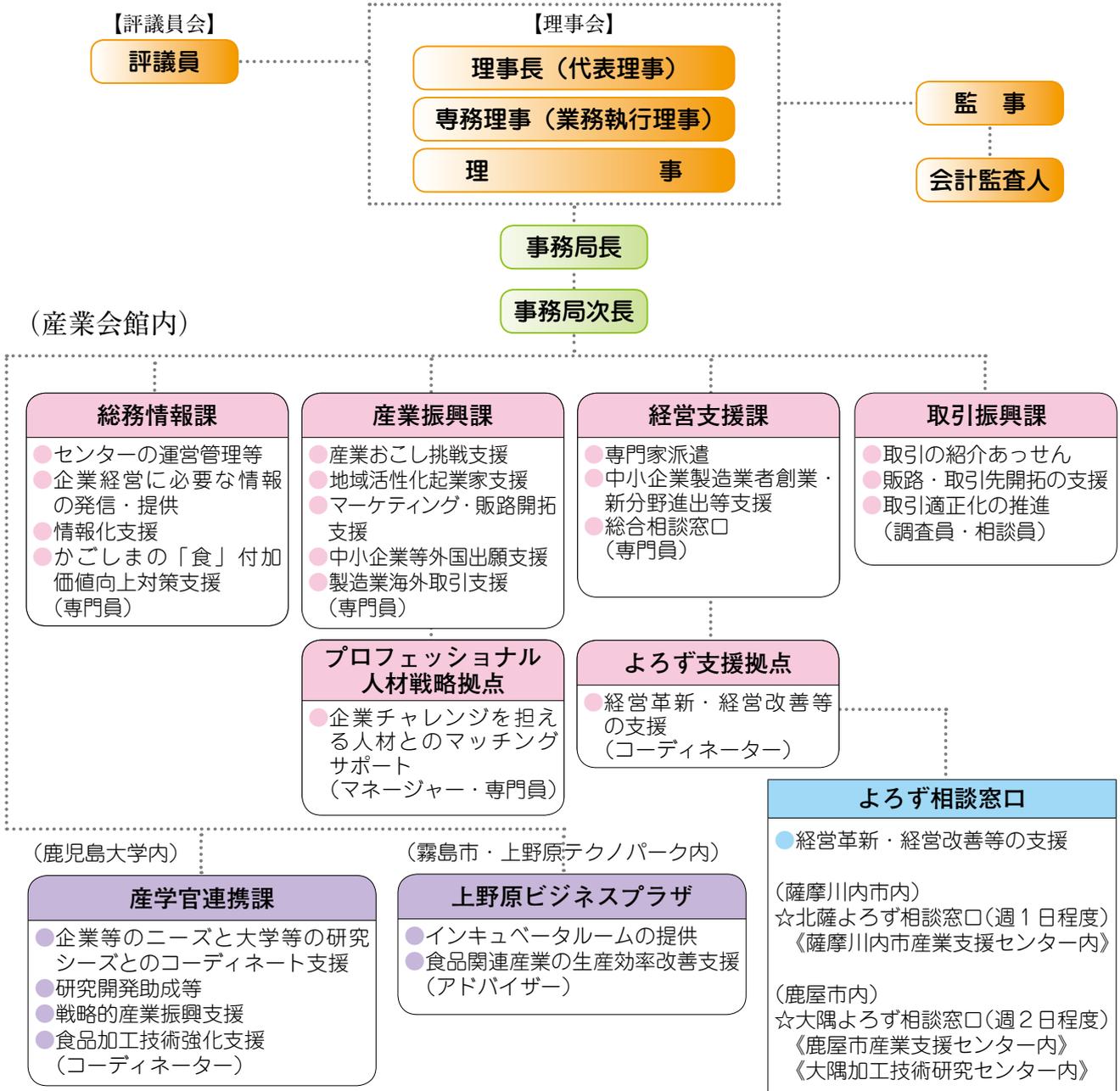
第68回 平成28年11月

第69回 平成29年2月

(場所は鹿児島市内)

※二水会での発表を希望される企業の方はお気軽にご相談ください。

(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



**INFORMATION** TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 〃 (情報)	099-219-1271 099-219-1275		setubi@kric.or.jp info@kric.or.jp
産業振興課	099-219-1272	099-219-1279	ikusei@kric.or.jp
経営支援課	099-219-1273		keiei@kric.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kric.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kric.or.jp
上野原ビジネスプラザ	0995-45-3511	0995-48-5270	gyoumu@kric.or.jp
よろず支援拠点	099-214-3740	099-223-7117	yorozu@kric.or.jp
北薩よろず相談窓口 (薩摩川内市産業支援センター内)	(注) 相談予約はよろず支援拠点に、相談当日は薩摩川内市産業支援センター (0996-41-3252) にご連絡ください		(住所) 薩摩川内市西向田町6番32号
大隅よろず相談窓口 (鹿屋市産業支援センター内)	0994-41-7174 (注) 不在時は、かがしま産業支援センターに転送します		(住所) 鹿屋市北田町3番3-23号
プロフェッショナル人材戦略拠点	099-219-9277	099-219-9266	projinzai@kric.or.jp

# いのち、満開。

- 女性ホルモンの変化による体調不良。
- やる気の低下や、イライラが多い。

生活をサポートするお守りに。



活きる麴、生きる命。

世界初。にんにくと麴菌の融合。

- 最近なんだか、疲れが抜けにくい。
- ストレスの多い環境で心身ともにへとへと…。

※直径約15mmの飲みやすいハードカプセルです。



薩摩の農文化を世界へ

日本有機株式会社

〒899-8604 鹿児島県曾於市末吉町諏訪方4122 E-mail:joc@e-kamo.co.jp

TEL(0986)76-1091-FAX(0986)76-6554 http://nihonyuki.jp

## 福岡のビジネス拠点として博多・天神にオフィスを！

- ビジネス展開の足がかりとして、住所や電話がご利用できます。
- かかってきた電話をそのままご指定の場所に自動転送いたします。

月々10,800円から

創業38年の実績と信頼 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-1 アーバンネット博多ビル4階  
株式会社アーバンオフィス ■福岡商工会議所会員 ■福岡県中小企業振興公社会員  
http://urbanoffice.org

お気軽にお問合せ下さい  
0120-39-3333



ISO審査  
教育・研修

# ISO広場

審査機関を選べる、JAB・ANABを選べる

地元で安心  
コストも安い

## 南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2  
TEL:0995-64-5727 FAX:0995-64-5078  
URL://www.minami-sinsa.com お気軽にご相談ください

### 情報 KISC SPRING 2016

発行者： 公益財団法人 かがしま産業支援センター  
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL:099-219-1270 (代表)  
FAX:099-219-1279  
E-mail:kisc@kric.or.jp  
URL:http://www.kric.or.jp